

お知らせ



国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

令和 4年 6月10日

旭川水系のダムの貯水量が減少しています ～旭川水系水利用協議会(渇水調整準備会)を书面開催～

最近の少雨傾向に伴い、6月9日午前9時現在、旭川水系の主要2ダム(旭川ダム及び湯原ダム)の合計貯水量が5,127万 m^3 (貯水率50.9%)と急激に低下しており、また、今後もこのような状況が続く見通しとなっております。そして、このまま推移すると、主要2ダムの合計貯水率が「旭川渇水調整に関する行動計画」で定める渇水調整の目安である40%を下回るおそれがあります。

そこで、このような状況を踏まえ、6月9日から書面による渇水調整準備会を開催し、情報共有等を行っていますので、その旨お知らせします。また、ご参考までに旭川水系の降水量やダム貯水量の推移など(会議資料抜粋版その他参考資料)を別紙に添付しております。

なお、旭川水系降水量及び主要2ダム貯水量については、以下の箇所にて随時更新しております。

岡山河川事務所ホームページ

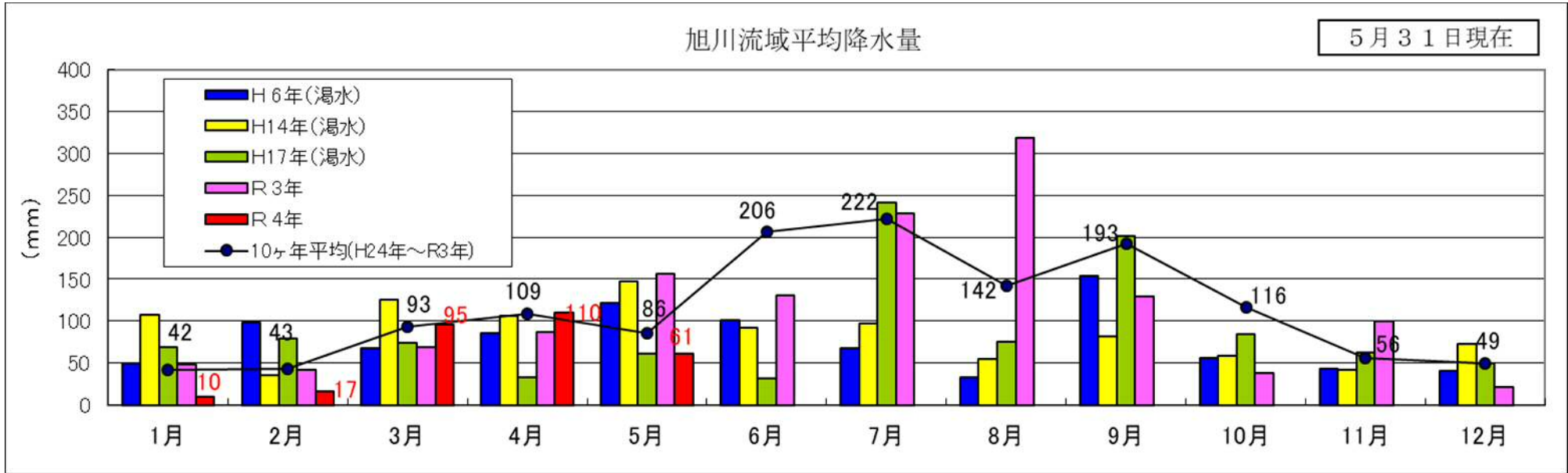
http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/kouhou/kassui/kassui_pdf/asahi_gurafu.pdf

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所
〒700-0914 岡山市北区鹿田町2丁目4番36号
086-223-5193(占用調整課直通)

【担当】

副 所 長	松本 倫明 (まつもと みちあき)
占用調整管理官	岩川 宜嗣 (いわかわ よしつぐ)
管理課長	武内 慎太郎 (たけうち しんたろう)



旭川水系 主要ダム貯水量



(2022年6月10日 午前9時現在)

ダム名	利水容量(万m3)	貯水量(万m3)	※貯水率(%)	前日との増減(万m3)	備考
湯原ダム	7,200	2,988	41.5	-67	2つのダムの貯水率は 50.2 %です。 (2つのダムの年平均貯水率は 65.5 %) 前日の流域平均降水量は 0.1 mmです。
旭川ダム	2,877	2,068	71.9	-4	
計	10,077	5,056	50.2	-71 (-0.7%)	

※ 貯水率は洪水期利水容量に対する貯水量の比率

旭川水系 降水量—ダム貯水量推移

